

ポートアイランドキャンパス

—建学の精神と学生の夢を実現する学び舎—



平成4年4月に神戸女子短期大学が神戸市中央区中山手からポートアイランドの地に学舎を移転して20余年の歳月がながれました。その間に平成18年の神戸女子大学健康福祉学部の改組に伴う移転を経て、平成27年4月の看護学部開設に至り、現在、ポートアイランドキャンパスでは、神戸女子短期大学の3つの学科(総合生活学科、食物栄養学科、幼児教育学科)、神戸女子大学健康福祉学部(社会福祉学科、健康スポーツ栄養学科)と看護学部(看護学科)に在籍する約1,400名の学生が日々勉学に励んでいます。「神戸医療産業都市」としても発展を続けるポートアイランドに位置し、進化するキャンパスの新しい施設・設備を紹介します。

F館



看護学部の設置にともない建設された学舎です。看護学部の学生が最新の機器、設備を用いて実践的に学ぶことができる実習室を完備しています。ポートアイランドキャンパスのイメージを継承し従来の学舎と調和のとれた外観となっています。学内で長時間学習する学生のために、教育設備だけでなくリラックスできる空間も整備されています。

F館 情報

- 鉄筋コンクリート造5階建て
- 延床面積 約7,500㎡

F館で学ぶ皆さんへ

神戸女子大学看護学部 学部長 野並 葉子

本年4月に、ポートアイランドキャンパスにF館が誕生しました。1階にはコモンスペース、自習室、3階にはアクティブグループの演習室を設け、学生がフォーマル、インフォーマルに学び合いができるように環境を整えています。また、F館は朝から夕方までぎっしりと授業が詰まっている看護学部学生がリラックスできるように、風が通り抜け、光が乱舞する癒し空間になっています。おしゃべり自由です。ちょっとヒトイキしませんか。



▶ F館1階



コモンスペース

学生に多くの出会いが生まれ、ゆったりとくつろぐことのできるスペースとして造られました。

入り口側は活発な議論や食事也能するコミュニティスペース、一段アップした奥のフロアは木目調の落ち着いたインテリアを配置し、リラックスして本が読めるスペースになっています。

吹き抜け、カーテンウォールによる広々とした明るい空間は学生に人気です。



談話する学生たち



明るい光が射し込むコモンスペース



パソコンが使える自習室

▶ F館2階

実験室 / 多様なレイアウトが可能

シンクは固定していますが、実験台が可動式です。グループワークや講義形式など授業によってレイアウトが変更でき、多様な授業形態に対応できます。



看護実習室(老年・地域・在宅) / 住宅再現コーナー

地域との関わりを重視した看護教育を行う上で、欠かせない実習室です。実際の家と同等なサイズの住宅を再現しました。看護の現場における多くの気づきや創意工夫の機会を与える実習室となっています。



▶ F館3階・4階・5階



大講義室

収容人数252名の講義室です。
大人数の講義や講演に対応できるだけでなく、可動壁が利用できることで部屋を分割して少人数の講義や演習も行える構造になっています。

看護実習室(基礎)

看護師として、基本的な看護技術を身につけるための実習室です。
医療施設、在宅の場で病にある人を援助するにあたり、生活に必要な基本的知識と援助の実践的な技術を学びます。看護師の立場だけでなく、療養者の立場で援助を受ける体験もします。



演習室

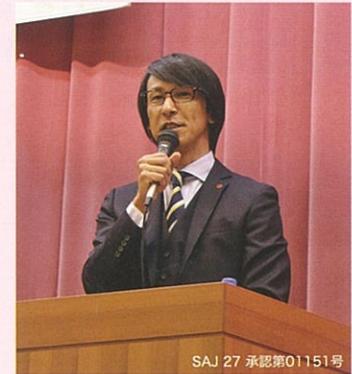
演習室の壁はガラススクリーンになっています。開放感あふれる館内は学習する様子が誰にでも分かり、学生同士の学習意欲を高めています。

看護学部 開設記念イベント

5月10日(日)に看護学部開設記念イベントを開催しました。お世話になった関係者の皆様をお招きし、看護学部の学生、同じキャンパスで学ぶ学生、教職員が出席しました。
式典は中島 實学長の式辞、行吉 誠之理事長の挨拶に続き、学部長野並 葉子教授が、本学の伝統を受け継ぎ、看護学部の目指す教育について説明しました。最後に代表の学生が、看護師になる夢の実現に向かって努力を惜しまず、仲間とともに一期生の自覚をもち、学業や課外活動に励む決意を力強く宣言しました。

記念講演会では一般の参加者も含め約600名が、ソチオリンピックのメダリスト葛西紀明氏の「夢をあきらめない〜神風ジャンパーの挑戦〜」と題した講演に耳を傾けました。葛西氏は栄光の影にあった苦難や挫折、家族の温かい支えでそれらを乗り越えたこと、努力を重ねた日々や競技中の心境などを熱く語られました。

午後は記念祝賀会が行われ、ご招待の皆様とともに看護学部の門出を祝いました。



SAJ 27 承認第01151号
記念講演会の葛西紀明氏



中島實学長の式辞



抱負発表をする看護学部学生代表 多田千紘さん



看護学部プロモーションビデオの放映

ラーニング・コモンズ

平成26年度文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」の「教育の質的転換(教育研究施設)」に短期大学として唯一採択、ポートアイランドキャンパスにラーニング・コモンズが誕生!

神戸女子短期大学では、創設以来「有為な女性の育成」を目指し、学生と教職員の触れ合いを重視した教育を行っています。これを「ラポールの精神」として生かし、「教育の質の向上とキャリアの保障」の実現に向け、学生と教職員の双方向でアクティブな学びを展開するラーニング・コモンズを設置しました。

ラーニング・コモンズは図書館のライブラリー・コモンズと、隣接する情報処理実習室とで構成され、図書館蔵書コーナーまで切れ目なく行き来が可能。ICT環境の整備と相まって、アクティブな学びへと学生を誘います。

ライブラリー・コモンズ

発信
公開



■Presentation Stage (オープンルーム)

大型プロジェクターや音響設備、壁面ホワイトボードが完備され、公開授業、模擬授業、公開講座、ゼミ、クラブなど、さまざまな発表や練習に活用できます。

図書館のシンボル



行吉学園の学びのシンボルとしてオリジナルデザインで制作された「建学の精神」と「教育目標の標語」のプレートを利用者の動線の中心に掲げています。



教え合う
学び合う



■Peer-Learning Village

自主学習やゼミの課題学習など1人でもグループでも、フレキシブルな活用が可能です。短焦点プロジェクターが設置された壁面ホワイトボードは、学習成果を発表する場合にもおおいに役立ちます。

知る
調べる



■Media Satellite

OPAC専用パソコンによる蔵書検索のほか、Webでの情報検索、メディア機器を活用した語学学習や試験対策、CDやDVD視聴など教養から専門まで幅広い学習のためのスペースです。

出会う
気づく



■Encounter Base

図書館スタッフカウンター(総合受付)があり、図書館内の書籍・器具の貸出返却や事前予約を行います。教員や友人との待ち合わせにも利用できます。

練る
集う



■Learning Forum

グループ学習やゼミ、ディスカッション、プレゼンテーションの打合せや練習にも最適なスペースです。BOX席やモニター付きデスクなど、用途にあわせてさまざまな学習に便利なコーナーです。

情報処理実習室

ライブラリー・コモンズに隣接した情報処理実習室は、ICT教育の拠点として学生の能動的な学習をサポートします。

グループワークや学習成果の発表に適した実習室と、レポート作成などの自習に適した実習室が整備されています。



自習に適した実習室

グループワークや学習成果の発表に適した実習室(円形の机を配置)

ラーニング・コモンズに秘めた可能性

図書館長 水島 賢太郎

神戸女子短期大学幼児教育学科 教授

本年度よりポートアイランドキャンパスB館にラーニング・コモンズという空間が出来ました。コモンズ(Commons)には、私有地ではない共有・共用の土地といった意味があるように、ラーニング・コモンズとは「学びのための共有空間」なのです。私有地でない空間だから、思いがけない触れ合いや関係が生まれ、また、自律的ルールも生まれるでしょう。このような多様な人との学びの出会いこそが、個人の知識を知恵へと昇華させ、創造ある営みに導くと思います。

知の集積場所である図書館を中核に、新しい知の出会いの可能性を秘めた空間は生まれましたが、この芽を育てるのは他ならぬ利用者一人ひとりです。なぜなら、それこそがコモンズなのですから。

